慶應の英語講師が直伝！ICT活用で4技能を伸ばす授業・受験対策オンラインセミナー開催

株式会社JMC（本社：東京都港区、代表取締役社長：坂本憲志）は、英語「論理・表現」の授業や大学入試対策に生かせる授業モデルを伝える「慶應の英語講師が直伝！ICT活用で4技能を伸ばす授業・受験対策」オンラインセミナーを2022年8月1日 に開催します。

文部科学省が定める新学習指導要領では、英語の4技能「聞く・読む・書く・話す」に「やり取り・発表」を加えた5つの領域で、「何ができるようになるか」という到達目標について、CEFR（※）を参考に設定しています。2020年度からの大学入試改革で、センター試験やAO入試、推薦入試の英語4技能評価が始まりました。全国の高等学校で一人1台端末の整備が進んでいる状況もあり、ICTを活用した英語4技能の学習や、「やり取り・発表」を取り入れた授業の実施に注目が集まっています。

本セミナーでは、慶應義塾大学 非常勤講師の吉原学先生をお招きし、高等学校の英語4技能向上につながる「プレゼンテーション」の授業モデルをご紹介いただきます。ICTを活用した「やり取り・発表」の要素を取り入れた授業のノウハウや、大学入試の英語4技能受験対策につながる事例など、ここでしか聞けない講演内容です。

英語4技能を向上させるためにどんな授業を実施すればよいかお悩みの方や、一人1台端末を活用した英語の授業にご興味をお持ちの方は、ぜひ本セミナーにご参加ください。

※CEFR：「外国語の学習・教授・評価のためのヨーロッパ言語共通参照枠」のことで、言語の枠や国境を越えて、外国語の運用能力を測ることができる国際標準。

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com